

みどりの風



令和5年度 卒業証書授与式

3月15日（金）、卒業証書授与式が行われました。

皆様のご協力により、滞りなく開催できましたことを大変うれしく思っています。保護者の皆様はじめ、関係各位の方々に深く感謝申し上げます。

式に臨んだ6年生は、返事や一言、証書の受け取り、呼びかけや歌、どれもとても立派でした。凛とした姿に、「自分たちの成長やこれまでの感謝を伝えたい」という思いがひしひしと伝わってきました。

また、在校生を代表して5年生が式に参加し、6年生の卒業をお祝いしました。大きな感動に包まれた卒業式でした。



令和5年度 修了式

3月22日（金）、子どもたち一人一人に修了証が渡されました。

1年生から5年生は、それぞれの学年の全課程を修了し、4月に進級します。今年一年、子どもたちは実にたくましく、前向きに何事にも取り組み、大きく成長しました。これもひとえに保護者、地域の皆様方のご理解、ご協力があってこそと心より感謝申し上げます。本当にありがとうございました。

下は、修了式での代表児童のあいさつです。



五年生のふり返りと六年生に向けて

5年A組 ○ ○ ○ ○

五年生での一番の思い出は、まんたらめ宿泊研修です。ぼくは、部屋の室長やオリエンテーリングの班長を務めました。部屋のルールを友達と確認して、しっかり守って過ごすことができました。夜の集いでは、司会も務めました。自分のせりふをしっかり伝えることを頑張りました。みんなで協力した2日間は、とても心に残っています。この一年間、頑張ったことは、二つあります。

一つ目は、進んで発表することです。始めは、授業中に発表することがあまりできませんでした。なぜなら、自分の考えが合っているか、不安だったからです。ぼくは、そんな自分を変えるために、一時間に一言は発表しようと決めました。意識することで、前よりも自信が付き、少しずつ発表出来るようになってきました。これからも、発表の回数をさらに増やして、自分の思ったことを自分の言葉でしっかり話す力をつけていきたいです。

二つ目は、あいさつです。始めは、えしゃくをしたり、大きい声であいさつをしたりすることができませんでした。しかし、少し意識すると変わることに気付いたので、積極的に声を出すようにしました。そうすることで、徐々に、地域の人や校長先生、学校の先生に礼儀を忘れずにあいさつできるようになりました。

四月からは最高学年です。ぼくは、一、二年生の時に活動で困っているときに、六年生が優しく教えてくれた思い出があります。ぼくも、下級生が困っていたら誰に対しても優しく声をかけてあげられる六年生になりたいです。全校のリーダーという自覚をもって生活し、小学校生活最後の一年間を何事にも一生懸命取り組んで過ごしたいです。



子どもたちの活躍

○第63回全県書きぞめ展

金賞

5年B組

○ ○ ○ ○

これからも、地域とのつながりを大切にして教育活動を推進してまいりたいと思っています。今後も変わらぬご支援を賜りますよう、どうぞよろしくお願い申し上げます。

（文責：校長 吉田 仁）

